

長岡中央総合病院 倫理委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	緑膿菌の検体別感受性率の検討
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2022年3月～2025年3月までに検査科に提出された検体データ
③ 概要	現在、多くの医療機関でアンチバイオグラムが活用されているが、通常、一定期間に院内で分離された菌がまとめて集計されている。 しかし、患者から採取される検体には、喀出痰・気管吸引痰・咽頭粘液・尿・尿道分泌物・膣分泌物・便・胆汁・膿・創部・浸出液など様々な種類が存在する。 今回、分離数が多く耐性菌が治療上問題となり易い緑膿菌について、検体種類別に抗菌薬の感受性率の差について、検体別に感受性率を検討したい。
④ 申請番号	691
⑤ 研究の目的・意義	検体別に区分された感受性の差を分析することにより、抗菌薬の治療効果をより精度よく予測することが可能になり、適切な抗菌薬選択を行うことが可能になると思われる。
⑥ 研究期間	倫理委員会承認日～2025年11月8日
⑦ 情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	2025年11月8日に開催される新潟厚生連秋季研修会で発表予定
⑧ 利用または提供する情報の項目	検体名、菌名、薬剤別感受性
⑨ 利用の範囲	長岡中央総合病院
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者・連絡先	薬剤部 押見 肇 0258-35-3700
⑪ お問い合わせ先(照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先)	薬剤部 押見 肇 : 0258-35-3700 (代表) 医療支援課 : 0258-35-3700 (代表)